



東台福浦小学校

地域の「よさ」の体験活動

「地域ふれあい活動」を参観ください！お待ちしております。

本校が大切にしている地域とのふれあい活動を11月8日(土)午前9時から正午まで行います。

これは地域の方が講師となって10の講座を設けます。児童は、昔遊びや伝統行事、料理や生け花など自分の興味や関心があるものを選び体験活動をします。

講師は、青少年指導員・明青会・川堀学びの会・六彩会の団体や地域のボランティアの方々です。今年、保護者会の協力により、昼食を講師の方々や日ごろお世話になっているボランティアさんと一緒にいただく予定です。

昨年度の活動の様子

「彦一ひこいちだて」：昔からの伝統ある凧の作り方を青少年指導員の皆

んが熱心に教えてくれます。竹の骨組の順番やひごの組み方など難しいけれど、それだけに出来上がったときはうれしいものです。町の凧揚げ大会に参加する児童もいます。



「料理教室」：六彩会の皆さんにより小学生にも簡単に作れる料理をテーマに作ります。家に帰って一人でも作れるようになります。



「昔遊び」：なわや身近なものを使った遊びを福浦明青会の皆さんが教えてくれます。綱引きゲームはトーナメント戦で力が入りました。大人も童心にかえて応援です。



「折り紙教室」：包み紙やカレンダーなど、つい捨ててしまう紙も大変身。かわいらしい動物の作り方を吉浜明青会の皆さんがやさしく教えてくれます。すてきな作品ができあがりました。



学校だより



湯河原中学校

開かれた学校づくり

～地域・保護者の協力に感謝～

神奈川県では、保護者や地域の方々の学校に対する一層の理解と支援の醸成を図り、開かれた学校づくりの推進に向けて、各学校の主体的な取組を求め、「学校へ行こう週間」を設定しています。

湯河原中学校では、今年度も学習発表会が開催される10月24日(金)の週を「学校へ行こう週間」と位置づけました。学習発表会の当日はもちろん、その準備段階においても、生徒会本部や実行委員を中心に、生徒一人一人がいきいきと活動・練習・準備する姿を見ることのできる絶好の機会です。ぜひ

お越しいただき、ご覧になってください。また、「学校へ行こう週間」とは別に、年間を通していつでも自由に参観できる学校として、「ふれあいサポート」を保護者の皆様のご協力により数年来続けています。現在は当番制で実施しているものの、いつでも自由に参観できます。

さらに、PTAと青少年補導員をはじめ地域の関係機関の方も参加される「下校ふれあい活動」(月2回)や9月からは「朝のあいさつ運動」(月1回)も新設し、登校し

てくる生徒たちへのあいさつを始めました。これら様々な活動に積極的にご参加いただき、地域・保護者が一体となった生徒たちの健全育成に力を貸していただければと願っています。今後ともご協力をお願いいたします。

